

平成25年度第1回入札監視委員会議事概要

開催日時及び場所	平成25年6月12日(水) 東京湾海上交通センター、観音埼灯台	
委員	委員長 平野 廣 和 ;中央大学総合政策学部教授 委員 杉本 洋 文 ;東海大学工学部教授 委員 - -	
抽出案件		<備考>
工事	-	委員会開催にあたり 委員長に平野 廣和 委員 を選任した。 東京湾海上交通センター及び観音埼灯台の現場調査
(小計)一般競争	-	
公募型及び工事希望型指名競争	-	
指名競争	-	
随意契約	-	
建設コンサルタント業務等	-	
物品又は役務等	-	
合計	-	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する海上保安庁の回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別 紙

委 員	海 上 保 安 庁
<p>1. 入札・契約手続の運用状況及び指名停止運用状況並びに入札結果等</p> <p>なし</p>	
<p>2. 抽出事案の審議                      &lt;現場調査：東京湾海上交通センター及び観音崎灯台&gt;</p> <p>運用管制室</p> <p>職員の勤務は24時間体制なのか。</p> <p>仮眠はどうしているか。</p>	<p>はい、日勤8時間、夜勤が16時間の変則2交替制である。</p> <p>こちらに仮眠室がある。</p>
<p>管制計画卓付近</p> <p>無線での言語は何を使っているのか。</p>	<p>告示上は日本語又は英語となっている。</p> <p>基本は海事英語ですが、英語による意思疎通が困難な船もある。</p>
<p>レーダー運用卓予備卓</p> <p>例えばレーダー局が1局壊れたらどうなるのか。</p>	<p>そのような事態は想定しており、対応訓練も行っている。</p> <p>海域の状況を把握するのはレーダーばかりでなく、その他にAISや監視カメラ、航路しょう戒船などの様々な方法で対応している。</p> <p>また、航行船舶等には、現在レーダーが使用できていない旨の周知も行っている。</p> <p>一部の海域は複数のレーダー局によりダブルカバレッジになっている。</p>

<p>3.11 の東日本大震災の時はどうだったか。 この建物もかなり揺れたと思うが。</p> <p>レーダーで映らないものもあるのか。</p> <p>(ラッシュ時の再生画像を見ながら) これは凄いね。</p>	<p>揺れはあったが、センターの機器、施設には 特段被害はなかった。</p> <p>レーダーで捉えられないものもあるが、監視 カメラ、AIS、航路しょう戒船や航行船舶への 問合せなど、その他の手段により情報を収集 している。</p> <p>海上交通センターの役割は、ふくそう海域の 複雑な海上交通環境について多数のチャン ネルから多様なデータを収集し、リアルタイム 処理した情報を船舶に提供することで船長の 判断をサポートすることだといえる。</p> <p>月曜早朝の北航ラッシュ時の映像だが、まさ にここが東京湾の関所であることを示してい る。</p> <p>運用管制官は、予め作成した管制計画を 基に、VHFの交信により入航順序の整理を し、同時に海上交通環境のデータを収集・処 理してレーダー運用卓に表示した情報をもと に運用管制官が業務を行う。</p> <p>すなわち、人と機械の総合力、当直のチー ム力で海上交通の安全を担保している。</p>
<p>機械室 部屋を随分冷やしているね。</p> <p>この部屋はスペースが狭いが、足りなくな いか。</p>	<p>装置の冷却のためです。</p> <p>はい、幸い換装毎に機器のダウンサイジング が進んでコンパクトになってきているので対応 できている。</p>
<p>審議の結果</p>	
<p>今回の現場調査につきまして、問題なしと判断させていただきます。</p>	